

第108期営業の中間ご報告
〔中間ミニディスクロージャー誌〕
平成27年4月1日から平成27年9月30日まで

ふく く ほ う だ よ り

ふるさと福井県とともに
～TOPメッセージ～

特集

特集① 地方創生
ふくほうの地域活性化への取り組み

特集② ふくほうの成長支援
観光 海外進出 応援します 福井の夢

特集③ 福井再発見
「天空の城」で話題 大野市

・業績ハイライト ・中間財務諸表 ・株主の皆さまへ

ふるさと福井県とともに

地域のお客さまとともに成長する銀行を目指して「粘り強く」、
「たくましく」歩んでまいります。

皆さま方には、平素より福邦銀行をお引き立ていただき誠にありがとうございます。

このたび、株主の皆さま、ならびに地域のお客さまに、当行の活動実績や経営情報等の概要をまとめました第108期 営業の中間ご報告「中間ミニディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧賜れば幸いです。

当行グループの主たる営業基盤である福井県内経済におきましては、製造業の生産は高水準に推移し、業種別では、繊維や眼鏡枠および部品は横ばい圏内であり、電子部品・デバイスが高水準の生産で推移しているほか、化学は底堅く推移しております。個人消費は、消費者マインドが改善するもとで持ち直しの動きが見られます。公共投資は高水準ではありますが、減少傾向にあり、住宅投資は下げ止まりつつ、先行きについては、緩やかな回復を続けていくと考えられます。

このような環境下、当行グループは、経営強化計画に基づく諸施策を確実に実践し取り組んでまいりました。引き続き「地域密着の徹底による経営強化」を基本方針に、地域経済の活性化を通じて、「地域のお客さまとともに成長する銀行」を目指してまいります。

今後とも、変わらぬご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年12月



取締役会長
三田村 俊文

取締役頭取
東條 敬

プロフィール(平成27年9月末現在/単体ベース)

名称	株式会社 福邦銀行 THE FUKUHO BANK,LTD.	預金	4,292 億円
本店所在地	福井市順化1丁目6番9号	貸出金	3,220 億円
創立	昭和18年11月5日	自己資本比率	8.92%(国内基準)
資本金	73 億円	店舗数	39 カ店
総資産	4,610 億円	従業員数	523 名

経営理念

●地域社会への貢献

私どもは幸せな人間生活と豊かな社会づくりに貢献することを銀行活動の使命とします。

●健全なる経営

銀行の発展は、地域社会への貢献の証しであり、私どもの存在を可能とするため、より健全な経営に心がけます。

●活力ある職場

私どもが人間として尊厳を勝ちとるための練成の場として、明るく活力ある職場づくりに努めます。

福邦の心

●至誠の心

信頼の絆と責任を自覚し、お客さまにまごころを尽くします。

●和の心

お互いの立場を理解し、喜びを分かち合う心を育てます。

●進取の心

変化に対応する熱意と挑戦する心を養います。

●共存共栄の心

お客さま第一に徹し、共存共栄の心で奉仕します。

目次



ふるさと福井県とともに	P 1
プロフィール／経営理念・福邦の心	P 2
「経営強化計画」	P 3
特集① 地方創生 ふくぼうの地域活性化への取組み	P 5
特集② ふくぼうの成長支援 観光 海外進出 応援します 福井の夢	P 7
特集③ 住んでよし 訪れてもよしの 福井 再発見	P 9
業績ハイライト(単体)	P 11
中間財務諸表	P 12
株主の皆さまへ	P 14

「経営強化計画」(平成26年4月～平成29年3月)

一歩、一歩、確実にお客さまとともに

当行は「地域密着の徹底による経営強化」を掲げ、「課題解決型提案営業」の深化により中小規模事業者から「頼られる銀行」となること、またお客さま目線の金融・情報提供サービスを通じて、企業・家計の経済活動を支援すること、この事業性取引と個人取引(リテール)を地域経済の活性化のための両輪として捉え、「地域のお客さまとともに成長する銀行」を目指す銀行像として掲げ、展開してまいります。



目指す銀行像

「頼られる銀行」

「課題解決型提案営業の深化」

「地域のお客さまとともに成長する銀行」

お客さま目線での金融・情報提供による地域経済活動支援

地域経済活性化に向けた具体的な取組み



収益力の強化

- 成長分野に対する取組み強化
- 課題解決型提案営業の深化・本業支援の強化
- 企業の成長ステージをフルサポートする商品ラインナップの充実
- 法人営業マイスターの計画的育成
- 個人向け取引の強化等

地域経済活性化

業務の効率化

- 営業店運営の効率化
- 営業店運営力の強化
- 渉外評価体系の見直し
- 若手行員の計画的育成
- 女性行員の活躍推進等



組織力の発揮



- 電子稟議システムの導入による融資事務フローの抜本的見直し
- 営業活動時間の創出に向けた事務改善
- 経費削減等

地方創生 ふくほうの地域活性化への取り組み

昨年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を受け、各地方公共団体は今後「地方版総合戦略」を策定・推進していくことが求められています。当行においても「地方版総合戦略」への積極的な情報提供・提案等を推進し、引き続き地域経済の活性化＝地方創生に貢献してまいります。

「まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは

人口減少の歯止め
東京一極集中の是正
成長力の確保

「ひと」と「しごと」
の好循環づくり

- ・地方における安定した雇用を創出する
- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

好循環を支える
「まち」の活性化

- ・時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

ふくほうの地方創生への取り組み

市との協定

当行と勝山市(平成27年7月21日付)、越前市(平成27年8月4日付)は地方創生に向けた包括的地域連携に関する協定書を締結いたしました。



勝山市

連携事項

- ①地域産業の振興と雇用の維持拡大に関する事
- ②まちづくりと地域経済の活性化に関する事
- ③若者の定住化とU・Iターン促進に関する事
- ④子育て支援と次世代の人材育成に関する事
- ⑤その他、地域振興に関する事



越前市

連携事項

- ①地域産業の振興と雇用の維持拡大に関する事
- ②企業のライフステージに応じた支援による地域経済の活性化に関する事
- ③まちづくりと定住化の推進に関する事
- ④子育て支援と次世代の人材育成に関する事
- ⑤その他、目的を達成するために必要な事項に関する事



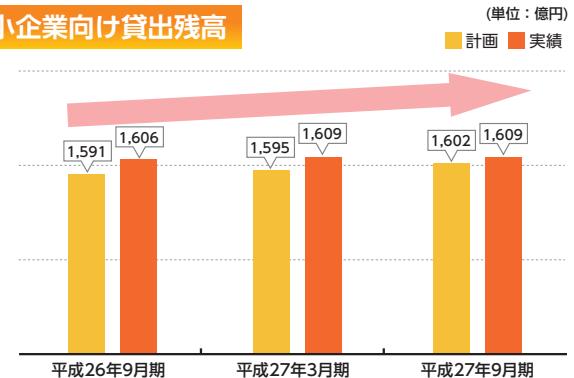
地域活性化 指標達成

「中小企業金融の円滑化の目標」

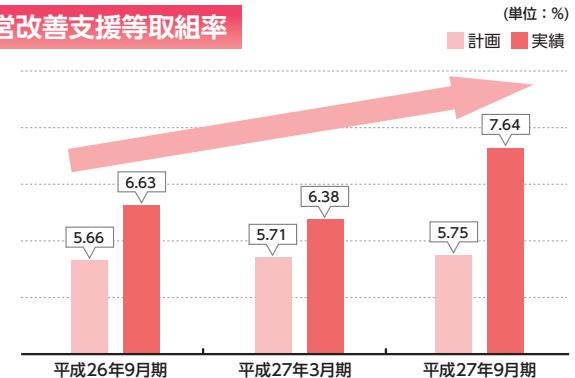
当行は、経営強化計画に基づき、中小企業金融円滑化の目標として、2つの指標の計画を定めております。1つは、「中小企業向け貸出残高」、もう1つは外部機関との連携等による経営支援度合を示す「経営改善支援等取組率」であり、2指標共計画を上回っております。

経営改善支援等取組率とは…当行の融資取引先のうち、創業や事業承継、経営相談などの取組みを実施した割合です。

中小企業向け貸出残高



経営改善支援等取組率



ふくほうの子育て・女性活躍応援

平成26年度「子育てモデル企業」に認定

福井県では、従業員の子どもの数が多い企業は、子育て支援に理解があり、従業員が子育てしやすい職場環境にあるとの考えから、平成23年度から全国に先駆け、「企業の合計特殊子宝率(愛称:企業子宝率)」の調査を県内の事業所を対象に実施しております。



- ・企業子宝率 1.53%
- ・女性行職員の育児休暇の取得率 100%

女性プロジェクトチーム 「Tiara(ティアラ)」

女性の活躍を推し進めるために、営業店の窓口として活躍する女性の意見等を広く聞くプロジェクトチーム「ティアラ」を立ち上げ、銀行全体の活性化に向けた女性の活躍の場を増やす取組みを行っています。



住んでよし 訪れてもよしの 福井 再発見



おしよらず 御清水

名水の町
全国名水百選に
選定された「御清水」

大野市は名水の町としても知られ、湧水池が街のいたるところにあります。なかでも泉町の御清水は環境庁名水百選にも選ばれ、古くはお殿様のご用水として使われていたことから、「殿様清水」「御清水」とも呼ばれ、大切に保護されてきました。

ミネラル豊富で
夏は冷たく、冬は暖かい
さっぱりとした口当たり



しちけんあさいち 七間朝市

400年以上の歴史
七間朝市 城下町のにぎわい

大野市の基盤の目のような通りの1つ、七間通りには江戸時代から続く七間朝市と呼ばれる青空朝市が設けられ、毎年春分の日から大晦日までの朝7時~11時頃まで庶民の台所としてにぎわいます。新鮮な農産物がとろせましと並べられた朝市で、地元農家のおばちゃん達とおおらかな大野弁で屈託のない会話をしながら買い物をしたり、農産物のレシピを聞いてみたりするのも楽しみの1つです。



名水流れる城下町 大野市のご紹介

越前の小京都として知られる大野市は400年以上の歴史や文化、古き良き城下町の面影や佇まいが残る、人と人のつながりを大切にしておもてなしの城下町です。

越前大野城

天空の城 越前大野城

戦国時代から江戸時代初期にかけての武将、金森長近が1576年頃から約4年をかけ、築城した安土桃山時代の平山城。夜明け前の早朝には雲海に囲まれ荘厳な風景に出会えます。



大野の自然と名水が 育てる「食」

<上庄里芋>

煮崩れしない、小ぶりで身が
しまった美味しさ

大野市上庄地区の「上庄里芋」は福井県が誇る「ブランド芋」として全国的に人気があり、大野の自然と名水の恵みで濃厚かつ甘みのある味わいです。



あなま <穴馬スイートコーン>

生でも食べられる、
甘味の強さ

寒暖の差が激しい気候だから育つ大野市和泉地区の特産「穴馬スイートコーン」。1株に1本のコーンしか実らない為、甘味が強くそのままでも美味しく味わえます。



<九頭竜まいたけ>

香りたつ「きのこの王様」舞茸

大野市和泉地区の厳しい寒さの中、精確こめて栽培された舞茸は味、香り、歯ごたえと全国的に人気があります。



<大野市ご当地グルメ 醤油カツ丼>

醤油+大盛りカツ+大盛り野菜

福井県産の醤油を使用し、たっぷりのカツと野菜を盛ることで肉のうまみにさっぱりとした味わいが楽しめます。県内では店舗ごとにオリジナルの醤油カツ丼が提供されるほどに、人気があります。



CSR

「スポーツGOMI拾い大会! in 大野市」に参加しました

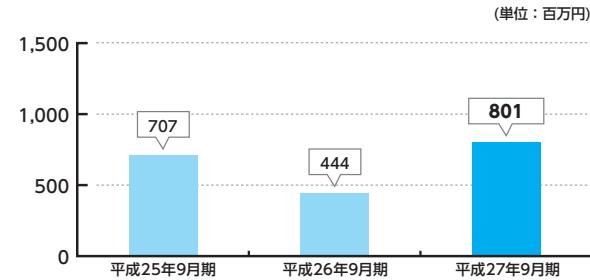
チームで拾ったゴミの質と量を競うスポーツが、大野市の真名川河川敷で行われました。大野支店を中心に3チームがエントリーし、うち2チームが入賞しました。

- 第2位 福邦銀行大野ファミリーAチーム 322.5ポイント 3.10kg
- 第3位 福邦銀行大野ファミリーBチーム 282.5ポイント 2.15kg

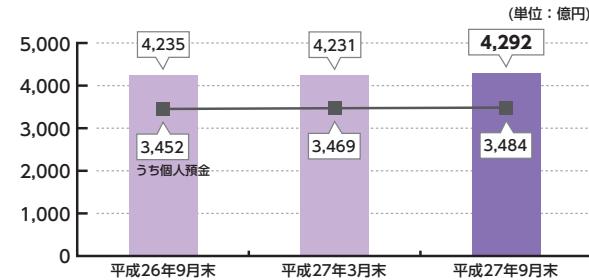


業績ハイライト(単体)

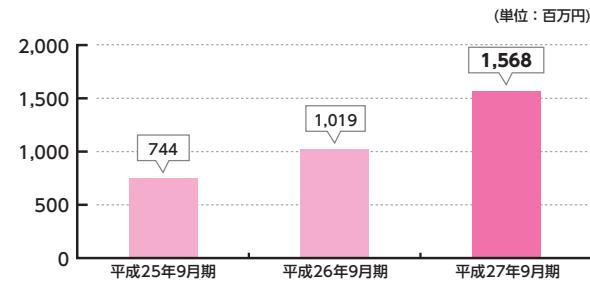
コア業務純益 801 百万円
(前年同期比 +356百万円)



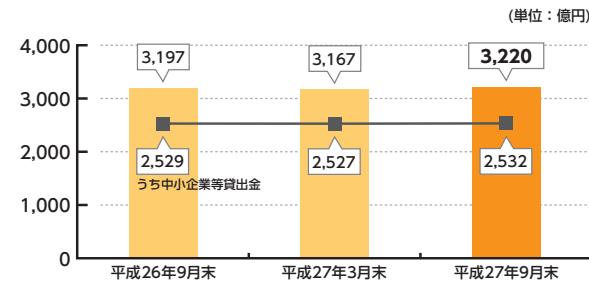
預金残高 4,292 億円
(前期比 +61億円)



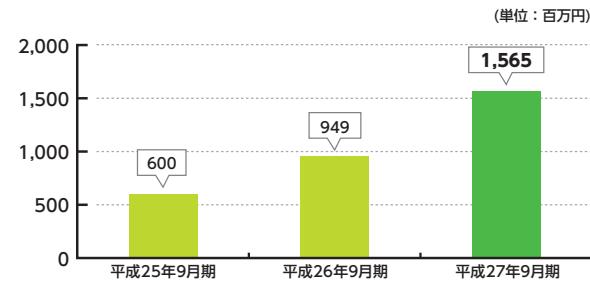
経常利益 1,568 百万円
(前年同期比 +548百万円)



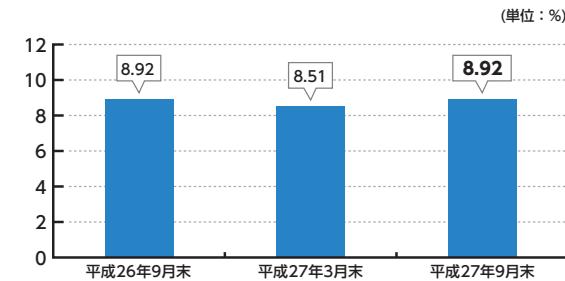
貸出金残高 3,220 億円
(前期比 +53億円)



中間純利益 1,565 百万円
(前年同期比 +616百万円)



自己資本比率 8.92%
(前期比 +0.41%)



第108期中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(平成27年9月30日現在) (単位:百万円)

科目	金額
(資産の部)	
現金預け金	16,229
有価証券	118,859
貸出金	322,322
外国為替	332
その他資産	3,195
有形固定資産	4,386
無形固定資産	358
繰延税金資産	272
支払承諾見返	737
貸倒引当金	△5,461
資産の部合計	461,232
(負債の部)	
預借金	429,086
その他負債	6,100
賞与引当金	2,192
退職給付に係る負債	260
役員退職慰労引当金	816
睡眠預金払戻損失引当金	221
利息返還損失引当金	44
偶発損失引当金	1
再評価に係る繰延税金負債	73
支払承諾	488
負債の部合計	737
負債の部合計	440,021
(純資産の部)	
資本金	7,300
資本剰余金	6,256
利益剰余金	6,095
自己株式	△234
株主資本合計	19,417
その他有価証券評価差額金	1,026
土地再評価差額金	831
退職給付に係る調整累計額	△64
その他の包括利益累計額合計	1,793
純資産の部合計	21,210
負債及び純資産の部合計	461,232

中間連結損益計算書(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで) (単位:百万円)

科目	金額
経常収益	5,669
資金運用収益	3,800
(うち貸出金利息)	(2,498)
(うち有価証券利息配当金)	(1,285)
役員取引等収益	550
その他業務収益	289
その他経常収益	1,028
経常費用	4,085
資金調達費用	181
(うち預金利息)	(171)
役員取引等費用	437
その他業務費用	351
営業経費	2,921
その他経常費用	193
経常利益	1,583
特別利益	-
特別損失	42
固定資産処分損	0
減損損失	41
税金等調整前中間純利益	1,540
法人税、住民税及び事業税	20
法人税等調整額	△60
法人税等合計	△39
中間純利益	1,580
非支配株主に帰属する中間純利益	-
親会社株主に帰属する中間純利益	1,580

第108期中間財務諸表(単体)

中間貸借対照表(平成27年9月30日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け	16,228
有価証券	119,228
貸出金	322,028
外国為替	332
その他資産	2,770
有形固定資産	4,386
無形固定資産	357
繰延税金資産	272
支払承諾見返	737
貸倒引当金	△5,321
資産の部合計	461,021
(負債の部)	
預借金	429,242
その他負債	6,100
未払法人税等	2,011
リース債務	36
資産除去債務	265
その他の負債	46
賞与引当金	1,663
退職給付引当金	258
役員退職慰労引当金	751
睡眠預金払戻損失引当金	221
偶発損失引当金	44
再評価に係る繰延税金負債	73
支払承諾	488
負債の部合計	737
(純資産の部)	
資本金	7,300
資本剰余金	6,256
資本準備金	6,256
利益剰余金	5,912
利益準備金	266
その他利益剰余金	5,645
繰越利益剰余金	5,645
自己株式	△234
株主資本合計	19,234
その他有価証券評価差額金	1,026
土地再評価差額金	831
評価・換算差額等合計	1,858
純資産の部合計	21,093
負債及び純資産の部合計	461,021

中間損益計算書

(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	5,600
資金運用収益	3,792
(うち貸出金利息)	(2,490)
(うち有価証券利息配当金)	(1,285)
役務取引等収益	506
その他業務収益	289
その他経常収益	1,012
経常費用	4,032
資金調達費用	180
(うち預金利息)	(171)
役務取引等費用	421
その他業務費用	351
営業経費	2,887
その他経常費用	191
経常利益	1,568
特別利益	-
特別損失	42
固定資産処分損	0
減損損失	41
税引前中間純利益	1,525
法人税、住民税及び事業税	20
法人税等調整額	△60
法人税等合計	△40
中間純利益	1,565

株主の皆さまへ

株式のご案内

1. 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。

2. 株主総会

定時株主総会は毎年4月1日から3ヵ月以内に招集し、臨時株主総会は、必要があるときにこれを招集いたします。

3. 定時株主総会の基準日

定時株主総会の議決権の基準日は、毎年3月31日といたします。

4. 剰余金の配当の基準日

期末配当の基準日は毎年3月31日といたします。中間配当を行う場合には、毎年9月30日を基準日といたします。

5. 単元株式数

単元株式数は、1,000株といたします。

6. 株式事務取扱場所

- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
- 郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) フリーダイヤル0120-288-324 (ご利用時間 9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

(4)同取次所

みずほ信託銀行株式会社 全国各支店
みずほ証券株式会社 本店、全国各支店および営業所
株式会社福邦銀行 本店および各支店

7. 公告方法

福井市において発行する福井新聞に掲載いたします。

株主優待について

平成27年3月31日現在の1単元(1,000株)以上保有の株主様に次の株主優待を実施しております。

金利上乘せ定期預金

ご利用期間 平成27年7月1日~平成28年6月30日



ふくほうのシンボルマーク

グリーン三角は地域の発展を示し、白とグリーンで円を描いている部分は、皆様と当行のふれあいを表しております。この三角と円のハーモニーによって全体にイメージされる「F」のデザインは、地域と皆様の繁栄に貢献し、未来永久に幸せをもたらしていきたいという当行の決意を示しております。



「天空の城 越前大野城」 (大野市)

多くの撮影スポットとなっている越前大野城。季節・時間・気象条件などすべてを満たすことで現れる「天空の城」です。福井県東部に位置する大野市は、結の故郷越前おおのとして北陸の小京都と呼ばれる歴史ある城下町。四季を通じて様々なイベントで観光客をおもてなししております。

The Fukuho Bank, Ltd.

発行／平成27年12月
編集／株式会社 福邦銀行 企画部
〒910-0023 福井市順化1-6-9
TEL／0776-21-2500(代表)
<http://www.fukuho.co.jp>